

**一般社団法人 日本森林学会**  
**2023 年度第 3 回（通算第 486 回）理事会 議事録**

**日時：**2023 年 9 月 1 日（金）13:00～17:00

**場所：**日林協会館 5 階中会議室，Web 会議システム（Microsoft Teams）を併用して開催

**開催者：**丹下 健

**出席者：**会長）丹下 健，副会長）正木 隆，理事）陣川雅樹，伊藤 哲，佐藤孝吉，石崎涼子，長池卓男，井上真理子，久保田多余子，泉 桂子，黒田慶子，船田 良，枚田邦宏，大久保達弘，梶本卓也，深町加津枝，監事）宇都木玄，主事）宗岡寛子，山川博美，福田陽子，志水克人，鶴田燃海，鈴木秀典，宮本尚子，長谷川陽一，檀浦正子，櫃間 岳，編集部）町田庸子 [学会誌刊行センター]，事務局）稲村崇子，オブザーバー）青木 寿 [全林試協]

**議長：**丹下 健

Web 会議システム（Microsoft Teams）にて，理事会が定款に定める定足数を満たし成立していること，出席者全員が問題なく参加できており適時的確な意見表明が互いにできることを確認し，議案の審議に入った。

**審議事項：**

本理事会で議論・決定された事項は以下のとおりである。

**1. 会費特別割引制度の廃止とそれに伴う「2-11 日本森林学会収入支出内規」の改定について**

陣川理事（総務担当）から，会費特別割引制度を廃止し，それに関連する収入支出内規の記述を削除することが提案され，提案通り承認された。

**2. 135 回大会での学会企画「帰国留学生会員およびアジアの林学会とのネットワークフォーラム」開催について**

大久保理事（国際交流担当）から 135 回大会での学会企画「帰国留学生会員およびアジアの林学会とのネットワークフォーラム」開催が提案された。現段階では 135 回大会本体のハイブリッド化可否についても最終決定しておらず，実現可能性が見通せないことから保留となった。

**3. 前回までの議事録**

2023 年度第 2 回（通算第 485 回）理事会，2023 年度第 1 回，2 回メール理事会の議事録が承認された。

**4. 次回理事会の開催**

次回の理事会は，2023 年 12 月に開催することが承認された。

## 報告事項：

本理事会で報告された事項は以下のとおりである。

### 1. 第 135 回大会（東京農業大学）準備状況

佐藤理事（大会担当）から、135 回大会（東京農業大学）の日程、準備状況、公開シンポジウム、主な支出項目について報告された。

### 2. プログラム編成担当からの報告

梶本理事から、第 135 回大会のお知らせ（ウェブページ用、森林科学学会記事用）の発行準備状況と、公募セッション・企画シンポジウムの応募状況について報告された。公募セッション 5 件、企画シンポジウム 12 件の応募があり、その採択については現在プログラム編成委員会で審議中である。

企画担当に対して、11 月 20 日頃まで学会企画を取りまとめ、プログラム編成担当に連絡するよう依頼があった。

また、各理事主事に対して、第 135 回大会にあわせて各種委員会を行う場合、総務担当・事務局と相談の上、希望開催日時をプログラム編成担当と事務局に連絡するよう依頼があった。

### 3. 総務担当からの報告

陣川理事から、第 136 回大会の準備状況、代議員・理事・監事選挙の実施予定、Web ページの公告コンテンツの変更、会員データベースの整理・強化について検討中であること、共催・後援行事、会員動向について報告された。

### 4. 会計担当からの報告

伊藤理事から、第 134 回大会（鳥取大学）の大会会計収支が報告された。2023 年度上半期決算は 12 月理事会での報告となる。

### 5. 日林誌編集担当からの報告

長池理事から、投稿審査状況、J-STAGE Data におけるデータの公開状況、論文賞の選考状況、日本森林学会誌 106 巻表紙写真の募集状況について報告された。

### 6. JFR 編集担当からの報告

志水主事から、JFR 出版状況、特集・Invited Review に係る今後の予定、最新の IF、JFR 論文賞の選考状況、JFR ウェブサイトの内容更新について報告された。また、T&F 社の方針により、従来 Article と表示していた原稿種別が Research Article に変更されるが、ウェブサイト以外に影響が及ぶことがないか現在問い合わせ中であること、近年投稿原稿の予定頁数超過が多いことから頁数上限の緩和を今後検討することが報告された。

### 7. 森林科学編集担当からの報告

石崎理事から、森林科学の発刊状況、高校生ポスター発表に関する記事の公開について、森林科学 98 号にて書評が掲載された書籍の絶版・回収について報告された。

### 8. 広報担当からの報告

正木理事から、ウェブサイトの更新状況、第 134 回大会の講演要旨検索サイトの公開、YouTube チャンネルの公開状況、X（旧ツイッター）へのお知らせ投稿状況、メールマガジンの発行状況について報告された。

## 9. 企画担当からの報告

井上理事から、6月16日に開催されたシンポジウム「森林科学の魅力を語る」の動画公開、第 135 回大会の現状の学会企画案について報告された。各理事・主事に対して、学会企画の提案は 10 月末頃までに企画担当に連絡するよう依頼があった。

## 10. 表彰担当からの報告

宮本主事から、日本農学進歩賞の推薦状況、学会各賞の応募状況について報告された。

## 11. ダイバーシティ推進担当からの報告

久保田理事から、ダイバーシティ推進委員会の開催、臨時委員会「男女共同参画学協会連絡会幹事対応委員会」の委員選考状況、「科学技術系分野における男女共同参画推進に向けての要望書」案を可とする旨男女共同参画学協会連絡会に伝達したこと、男女共同参画学協会運営委員会への出席、第 21 回男女共同参画学協会連絡会シンポジウムへの参加予定、第 135 回大会での学会企画開催予定について報告された。

## 12. 林業遺産選定担当からの報告

檀浦主事から、2022 年度までの林業遺産選定数、2022 年度の林業遺産選定に関する報道状況、2023 年度林業遺産の選定スケジュール、2023 年度も林業遺産選定事業に対して林野庁の後援を受けられるよう手続きをとる予定であることが報告された。

## 13. 学協会・社会連携担当からの報告

泉理事から、2022 年 6 月からの社会連携委員会委員の選任、2023 年 2 月に日本学術会議より表明された声明「内閣府『日本学術会議の在り方についての方針』について再考を求めます」への支持表明、防災学術連携体委員の選任、ウッドデザイン賞サポート連絡会との協力関係について黒田理事より総務理事へ報告したことが報告された。

## 14. 中等教育連携推進担当からの報告

太田副会長に代わり陣川理事から、第 11 回高校生ポスター発表に関連して、大日本山林会の協賛が決定したこと、国土緑化推進機構「緑と水の森林ファンド」中央事業の助成を申請したこと、予定している実施方法について報告された。また、過去の高校生ポスター発表への参加校や、東京都、神奈川県内高校 200 校に対し、第 11 回高校生ポスター発表のお知らせ、第 10 回高校生ポスター発表集、「森林科学」バックナンバーとそれらに関するアンケートを送付したことが報告された。アンケート結果は森林科学 100 号記念号に掲載予定である。

議事録作成者：陣川雅樹、宗岡寛子